



本資料は東京商工会議所記者クラブ、情報通信記者会、総務省記者クラブ、体協記者クラブに配布しています。

報道関係各位

2011年12月21日

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

「アスリートイメージ評価調査」2011年総括特別編

~「今年活躍した」アスリートは石川遼、澤穂希。来年の活躍が期待できる」アスリートは
石川遼、浅田真央。印象に残ったスポーツ アスリートシーンのトップは、なでしこジャパン優勝~

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社 東京都港区 社長 大森壽郎 以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング(本社 東京都港区 社長 豊田真嗣 以下博報堂DYスポーツマーケティング)、データスタジアム株式会社(本社 東京都世田谷区 社長 加藤善彦 以下データスタジアム)と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2011年総括特別編を行いました。

「2011年に活躍した」男性アスリートは、1位に石川遼(ゴルフ)、2位に内村航平(体操)、3位に錦織圭(テニス)(敬称略、以下同)。女性アスリートでは、1位に澤穂希(サッカー)、2位に浅田真央(フィギュアスケート)、3位に川澄奈穂美(サッカー)となりました。

また、「2012年に活躍が期待できる」男性アスリートには、1位に石川遼(ゴルフ)、2位に内村航平(体操)、3位に大リビッシュ有(野球)。女性アスリートには、1位に浅田真央(フィギュアスケート)、2位に澤穂希(サッカー)、3位に宮里藍(ゴルフ)、川澄奈穂美(サッカー)となりました。今年を代表する選手が来年も継続して期待されているようです。そして、「2011年に印象に残ったスポーツ アスリートシーン」では、「7月のサッカー女子W杯ドイツ大会での優勝」が圧倒的な1位となっており、なでしこ人気は2012年も熱を帯びそうです。

通常調査での、イメージ総合ランキング上位には、1位にイチロー(野球)、2位に浅田真央(フィギュアスケート)、3位に澤穂希(サッカー)、4位に石川遼(ゴルフ)、5位に高橋大輔(フィギュアスケート)となっており、様々な競技から、常にチャレンジ精神を持ちながら活躍しているアスリートがランキングされています。

「好感が持てる」アスリートでは、1位にイチロー(野球)、2位に川澄奈穂美(サッカー)、3位に澤穂希(サッカー)、4位に内村航平(体操)、5位に長谷部誠(サッカー)となりました。そして、イメージ項目の「爽やかな」アスリートは、1位に石川遼(ゴルフ)、2位に斎藤佑樹(野球)、3位に内村航平(体操)、4位に浅田真央(フィギュアスケート)、5位に羽生結弦(フィギュアスケート)となっており、人気と実力を兼ね備えたアスリートがランキングされています。

また、「勢いを感じる」アスリートは、1位に澤穂希(サッカー)、2位に川澄奈穂美(サッカー)、3位に内村航平(体操)、4位に田中将大(野球)、5位に錦織圭(テニス)となっており、今年の大きな活躍と来年のスポーツ界の期待の高まを表しているようです。

この調査はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、対象アスリートの認知、好意度のほか、博報堂DYメディアパートナーズが独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。

博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

主な調査結果

1) “2011年に活躍した”男性アスリートとは、石川遼、内村航平、錦織圭、

良い結果を出し、活躍し続けているアスリートがランキングされています。

- 1位：石川 遼（ゴルフ）
- 2位：内村 航平（体操）
- 3位：錦織 圭（テニス）
- 4位：田中 将大（野球）
- 5位：高橋 大輔（フィギュアスケート）

2) “2011年に活躍した”女性アスリートとは、澤穂希、浅田真央、川澄奈穂美、

など、ジャパンの活躍が反映される結果となっています。

- 1位：澤 穂希（サッカー）
- 2位：浅田 真央（フィギュアスケート）
- 3位：川澄 奈穂美（サッカー）
- 4位：なでしこジャパン（サッカー）
- 5位：安藤 美姫（フィギュアスケート）

3) “2012年に活躍が期待できる”男性アスリートとは、石川遼、内村航平、タリビッシュ有、

今年活躍のアスリートが来年も期待されているようです。

- 1位：石川 遼（ゴルフ）
- 2位：内村 航平（体操）
- 3位：タリビッシュ 有（野球）
- 4位：錦織 圭（テニス）
- 5位：イチロー（野球）
- 5位：高橋 大輔（フィギュアスケート）

4) “2012年に活躍が期待できる”女性アスリートとは、浅田真央、澤穂希、宮里藍、川澄奈穂美、

競技の人気向上にも貢献したと思われるアスリートがランキングされています。

- 1位：浅田 真央（フィギュアスケート）
- 2位：澤 穂希（サッカー）
- 3位：宮里 藍（ゴルフ）
- 3位：川澄 奈穂美（サッカー）
- 5位：村上 佳菜子（フィギュアスケート）

5) イメージ総合ランキング上位は、イチロー、浅田真央、澤穂希、

- 1位：イチロー（野球）
- 2位：浅田 真央（フィギュアスケート）
- 3位：澤 穂希（サッカー）
- 4位：石川 遼（ゴルフ）
- 5位：高橋 大輔（フィギュアスケート）
- 6位：北島 康介（水泳）
- 7位：内村 航平（体操）
- 8位：長谷部 誠（サッカー）
- 9位：長友 佑都（サッカー）
- 10位：松岡 修造（テニス）

6)「好感がもてる」アスリートには、「イチロー」「川澄奈穂美」「澤穂希」

- 1位：イチロー(野球)
- 2位：川澄 奈穂美(サッカー)
- 3位：澤 穂希(サッカー)
- 4位：内村 航平(体操)
- 5位：長谷部 誠(サッカー)

7)「爽やかな」アスリートには、「石川遼」「斎藤佑樹」「内村航平」

- 1位：石川 遼(ゴルフ)
- 2位：斎藤 佑樹(野球)
- 3位：内村 航平(体操)
- 4位：浅田 真央(フィギュアスケート)
- 5位：羽生 結弦(フィギュアスケート)

8)「勢いを感じる」アスリートには、「澤穂希」「川澄奈穂美」「内村航平」

- 1位：澤 穂希(サッカー)
- 2位：川澄 奈穂美(サッカー)
- 3位：内村 航平(体操)
- 4位：田中 将大(野球)
- 5位：錦織 圭(テニス)

調査概要

調査方法：Web 調査

調査地区：首都圏 + 京阪神圏

(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)

調査対象者：対象エリアに在住の15~69歳の男女

有効回収サンプル数：600サンプル

調査期間：2011年12月1日～12月4日

この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ

広報グレープ

舟橋、山崎 03-6441-9347

ソリューションデザイン局

大足 03-6441-9772